

正しい知識のワクチンで備えあれば憂いなし!

新型インフルエンザの流行はいつになる?

迫りつつある

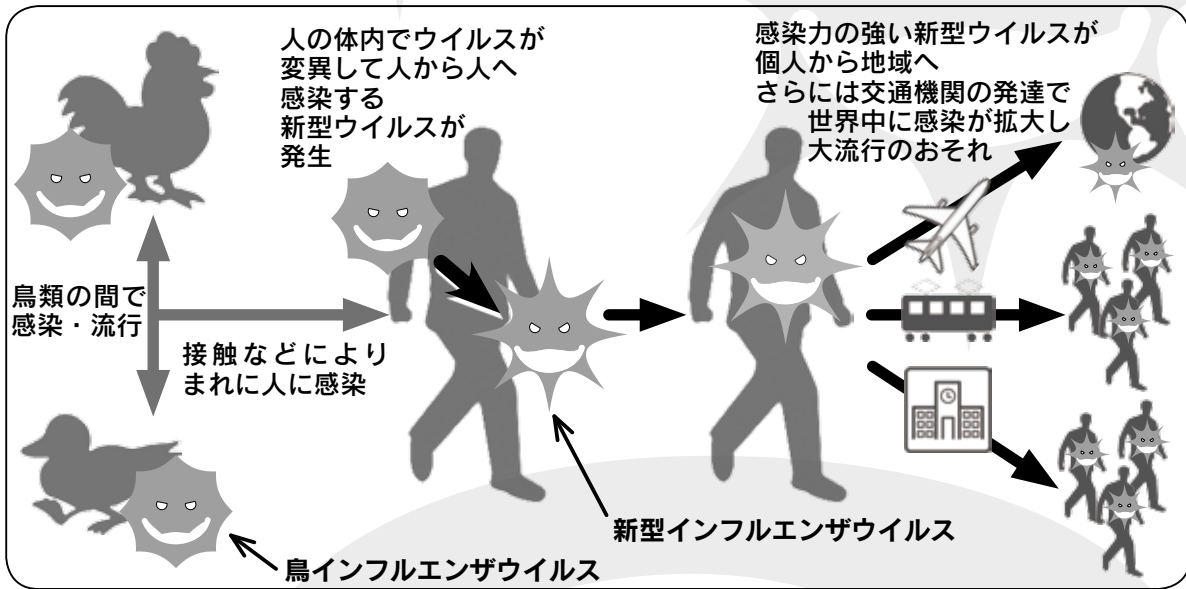
「新型インフルエンザ」の大流行

毎年寒くなると流行をみせるインフルエンザは、Aソ連型、A香港型、B型などのインフルエンザウイルスにより引き起こされます。これらのインフルエンザも最初は世界中で大流行しました。

現在は、ほとんどの人が予防接種などによりすでに基礎免疫を持ち、抗ウイルス薬・タミフルなどもあります。そのため、極端な体力の低下状態や感染症に注意が必要な疾患などのリスク要因がなくなり、重症化することはほとんどありません。

しかし近年、懸念されているのは、毒性の強い鳥インフルエンザウイルスが変異し、人から人へと感染するようになった新型インフルエンザウイルス「H5N1」により引き起こされる世界規模での大流行です。

「H5N1」インフルエンザウイルスは、未知のウイルスであり、ひとたび発生すれば誰も免疫を持っておらず、そのためウイルスに触れれば感染率はほぼ100%です。さらに現段階ではびったり型にあったワクチンもないため、非常に危険なウイルスなのです。



流行は事前に防げないの？ 私たちはどうすればいいの？

流行が予測されている「H5N1」新型インフルエンザは、強い毒性と感染力（飛沫感染、接触感染と空気感染（目の粘膜などからも感染の可能性はある））を持っていきます。

またこのインフルエンザウイルスは、潜伏期間（感染してから発症するまで無症状の間）から体外に排出されるので、感染者には自覚症状がないまま会社、学校、通勤電車などといった人の集まる場所で新たな感染が広がります。さらに現代の交通機関の発達により数週間で世界規模の大流行に発展することが予測されており、感染拡大を防ぐのは難しい状況にあります。

そこで新型インフルエンザの予防や万が一発生した場合の対策について正しい知識を身につけ、準備しておくことが重要です。

心がけておきたい「咳エチケット」

咳、くしゃみの症状がある人は、マスクを着用しましょう。また、咳、くしゃみをする時にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から1m以上離れて行いましょう。

そして、鼻水や痰のついたティッシュなどをすぐに捨てられる、蓋のついたごみ箱を用意しておきましょう。

